

ルーマニア コンスタンツァ港開発計画調査 事前調査報告書

平成 12 年 5 月

国際協力事業団

序 文

日本政府はルーマニア政府の要請に基づき、同国のコンスタンツァ港開発計画に係る調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することと致しました。

当事業団では本格調査に先立ち、本件調査を円滑かつ効果的に進めるため、平成 12 年 4 月 10 日から 4 月 29 日までの 20 日間(うち、官団員 4 月 10 日～ 4 月 23 日)にわたり、運輸省港湾局建設課国際業務室長 溝内俊一氏を団長とする事前調査団(S / W 協議)を現地に派遣しました。

調査団は本件の背景を確認するとともにルーマニア政府の意向を聴取し、かつ現地踏査の結果を踏まえ、本格調査に関する S / W に署名しました。

本報告書は、今回の調査を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

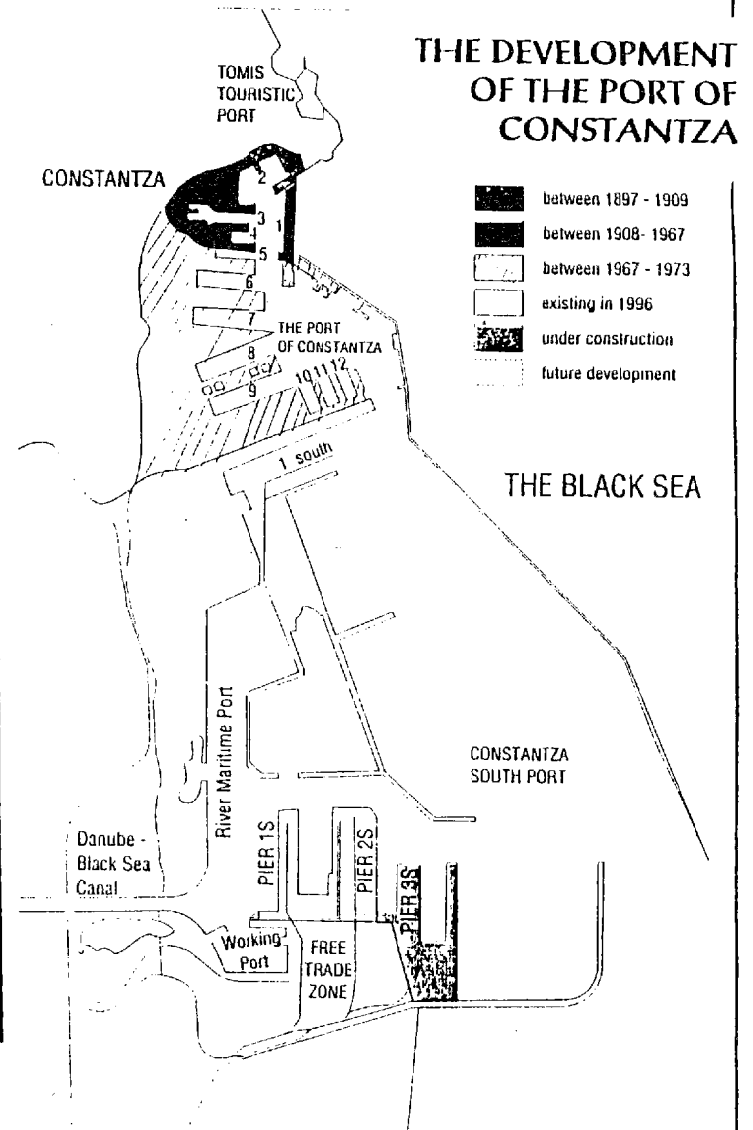
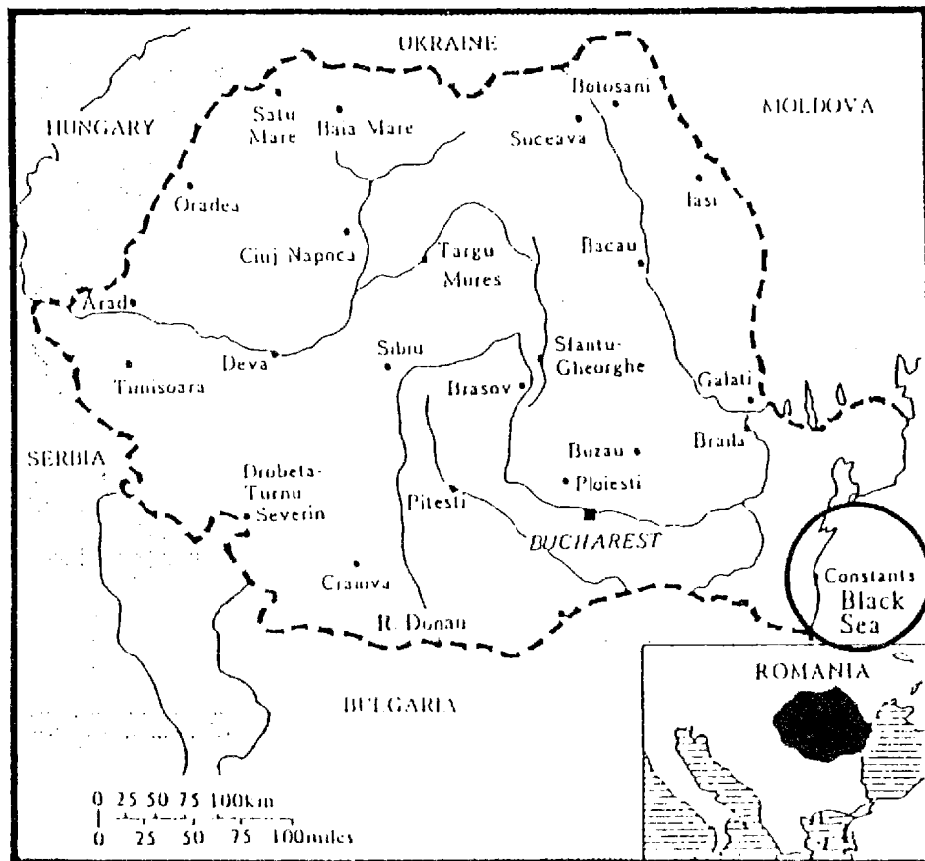
終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 12 年 5 月

国際協力事業団

理事 泉 堅 二 郎

調査対象プロジェクト位置図



目 次

序文

地図

写真

第 1 章 事前調査の概要	1
1 - 1 要請の背景	1
1 - 2 事前調査の目的	1
1 - 3 調査団の構成	2
1 - 4 調査行程	2
1 - 5 主な面談者とカウンターパート機関	3
1 - 6 協議概要及び合意事項	4
第 2 章 ルーマニアの港湾事情	6
2 - 1 ルーマニアの概要	6
2 - 2 港湾の分布と主要港湾の概要	10
2 - 3 港湾行政組織・管理運営制度	19
2 - 4 港湾計画・整備制度	21
第 3 章 コンスタンツァ港の現状と課題	22
3 - 1 コンスタンツァ港の港湾施設	22
3 - 2 コンスタンツァ港の管理・運営制度	34
3 - 3 コンスタンツァ港の関連交通インフラ	49
3 - 4 コンスタンツァ港開発計画の背景	52
3 - 5 黒海沿岸地域及び内陸地域の港湾と海運ネットワーク	56
3 - 6 コンスタンツァ港の港湾計画の現状と進行中のプロジェクト	57
第 4 章 自然条件と環境	64
4 - 1 自然条件	64
4 - 2 環境	67

第5章 本格調査への提言	72
5 - 1 調査対象範囲	72
5 - 2 調査フロー	72
5 - 3 調査項目の内容・範囲	72
5 - 4 本格調査の留意事項	79
5 - 5 本格調査団の分野構成	84

付属資料

1 . S / W、M / M、T / R	89
2 . 主要面談者リスト	115
3 . Q / N	117
4 . 収集資料リスト	121
5 . ローカルコンサルタントリスト	123